

理論物理学国際会議招請状に対する返信一覧

招返	3
1952.10.27.	

注： 前2回の一覧表の分とその右届いた返信を合わせ収録してある。

C欄「諾」は旅費の金が未解決のもの(大部分のもの)を含む。これらの多くは旅費の見通が
 つき次第改めて通知する旨述べている。

1952.10.27.現在
 日本学術会議事務局調査課

I. ヨーロッパ・アジア関係

A. 滞日費用・往復旅費付招請者

a. 氏名 部門・国名	返信 番号	c. 諾否	d. 旅費自己 調達見通	e. 本会議における講演予定題目	f. 地方旅行	g. 備考
1. Bhabha, H.J. 素粒子, インド	65	諾	半額	未定	参加する	d: 半額は多分出せる。あとの半額は出して 貰はないと無理。今年10月終迄滞米の予定
2. Boer, J. de 物性, オランダ	71	諾	交渉中だが 見込は余りない	Theoretical treatment of the quantum properties of condensed systems.	参加する	
3. Bohr, N 素粒子, デンマーク	藤岡委員 長直接 連絡	諾	未だ不明	未定		健康の金が心配される。
4. Coulson, C.A. 物性, イギリス	62	諾	交渉中	Electronic structure of molecules		e: について日本側の意向を問う。
5. Ferretti, B. 素粒子, イタリア	藤岡委員 長直接 連絡	希望す るが未定				

招返	3
1952.10.27.	

c	a	b	c	d	e	f	g
6.	Heisenberg, W. 素粒子, ドイツ	86	希望が 未定				来日する前又は後、暫らくアメリカに講演 旅行をする。
7.	Heitler, W. 素粒子, スイス	63	諾	見込なし	Quantum electro- dynamics and/or theory of cosmic rays		
8.	Mott, N.F. 物性, イギリス	52	諾	交渉中			
9.	Néel, L. 物性, フランス	79	諾	見込なし	未 定		プログラムは科学・文化両面から見て 非常に興味深く感ぜられるから是非 参加したい。
10.	Peierls, R.E. 素粒子, イギリス	58	諾	見込なし	Quantum electro- dynamics or nucleus	参加したい (自分の大学の仕 事の事情が許せば)	d: Royal Society, British Councilに当っては見る。 e: 討議に重きを置きたい。その意味で自分は 強いて講演をしないとしても、討議の議題を 提供する意味でこの様な題目でこの専門分野の 現状紹介をしてもよい。
11.	Prigogine, I. 物性, ベルギー	59	諾	見込みは余りない	希望 (題未定)	参加する	

B. 滞日費用のみ当方負担招請者

招返	3
1952. 10. 27.	

a. 氏名 部門・国名	返信 b 番号	c 諾否	d 旅費自己 調達見通	e. 本会議における講演予定題目	f. 地方旅行	g. 備 考
1. Dirac, P.A.M. 素粒子, イギリス	85	否				c: 自分の常務に対する disturbance が参加を許さない。
2. Fröhlich, H. 物 性, イギリス	54	諾				
3. Gorter, C.J. 物 性, オランダ	57	否				旅費 調達の見込がない 1953年夏 Leiden で Lorentz, Onnes 百年祭 記念に electron に関する Conference を開く 予定である。
4. Landau, L. 物 性, ソ連						
5. Møller, C. 素粒子, デンマーク	76	諾	一部調達出来 る見込み	未 定		Elementary particles は特に自分の最も 興味深い分野だから是非参加したい。
6. Perrin, F. 物 性, フランス	87	諾	未解決	未 定		旅費の問題は未解決であるが、何 とかして是非出席するつもりである。

招返	3
1952. 10. 27.	

2. アメリカ関係 (滞日費用は日本持、往復旅費は米国側が世話する)

a.	氏名 部門・国名	b. 通信 番号	c. 諾否	e. 本会議における講演予定題目	f. 地方旅行	g. 備考
1.	Bethe, H. A. 物性・素粒子					
2.	Bloch, F. 物性	75	未定			一先のこととして、そのときになって、日本まで旅行する都合がつくかどうか、今から確約出来ないから、当てにしないで欲しい。
3.	Bloembergen, N. 物性	78	諾	未定		
4.	Dyson, F. J. 素粒子	77	諾	未定	参加する	
5.	Fermi, E. 素粒子	84	否			出来るだけ出席したいと思って都合をつけて見たが、どうしても出られない見通しになった。誠に残念である。
6.	Feynman, R. P. 素粒子	83	諾			旅費の補助が得られなければ、自費でも来たい。
7.	Flory, P. J. 物性	69-3	諾			C: 自分の研究分野と会議のそれとの喰い違いを心配して初め参加を遠慮する旨の手紙があったが、小谷委員の再考を促す手紙によって、承諾をして来た。
8.	Kirkwood, J. G. 物性	61	諾	Statistical mechanical theory of liquid state.		

招返	3
1952. 10. 27	

a	b	c	e	f	g
9. Marshak, R.E. 素粒子	70	諾	未定	参加する	
10. Mayer, J.E. 物性	60	諾	General methods of statistical mechanics or liquids (望まれれば)		
11. Mayer, M.G. 素粒子	55	諾			
12. Mulliken, R.S. 物性	68	諾	未定	参加する	最近研究していることは theory of molecular complexes and their spectra; donor-acceptor interactions.
13. Onsager, L. 物性	89	諾			
14. Oppenheimer, R. 素粒子	66	諾	一先では他に自分より時宜を得た講演題目を持っている人もあろうから保留する。		
15. Rabi, I.I. 素粒子	82	諾	Nuclear and electronic magnetic moments and nuclear quadrupole moments. (もしこの題目が適当ならば)		
16. Schwinger, J. 素粒子					
17. Seitz, F. 物性	72	諾			

招返	3
1952. 10. 27.	

a	b	c	e	f	g
18. Serber, R. 素粒子	74	諾			
19. Shockley, W. 物性	88	否			代りに同じ研究所の Dr. Anderson を推薦する。
20. Slater, J.C. 物性	73	諾			
21. Vleck, J.H. Van 物性	81-1	未定			C: 招返2の"諾"を訂正す。財政的・個人的理由であることは遠路の出張は無理かも知れないが早急に何れかに決めて改めて連絡する。
22. Weisskopf, V.F. 素粒子	80	諾			
23. Wentzel, G. 素粒子	64	諾	承諾 (題未定)		
24. Wheeler, J.A. 素粒子	67	諾	"The Collective Model of the Nucleus and the Interpretation of Fission Phenomena"		e: 講演者多数なら遠慮するが、是非との所望なら、この題目について講演する。
25. Wigner, E.P. 素粒子	56-1	諾			

{110部作成}